



てくてく菟田あるき



広谷湿原



青龍窟



高城山



松山城跡

むすぶ・ひびく・やすらく
菟田町

松山城跡のご案内

かつて、この山頂には、「豊前国第一の要害山城」とも呼ばれた松山城がありました。現在は遺構を残すのみですが、標高128mの山頂に立てば、眼下には360度のパノラマが広がり、**苅田市街地・曾根地区・北九州空港**を見渡すことができます。天気の良い日には、**山陽小野田市(山口県)**や**国東半島(大分県)**も見えます。



ふもとから



山頂から

ハイキング情報

- ふもとから山頂までの**所要時間は約30分**で、ショートハイキングに最適です。
- 遊歩道入口手前に**駐車場があります**ので、車でお越しの方はご利用ください。
- 駐車場(8台)に**トイレがあります**。(苅田町大字松山1157)

松山城の歴史

古記によれば、松山城は720(天平12)年に藤原広嗣によって築かれた山城だと言われています。城主が度々替わった後、戦国時代には豊後国の大友氏と周防国の大内氏との間で覇権争いの場となり、さらに、関ヶ原の戦い後の1600(慶長5)年には細川氏の属城となりました。しかし、1606(慶長11)年に廃城となったと伝えられています。

遊歩道入口への行き方

～苅田駅方面から(苅田駅一遊歩道入口:2.8km)～
県道25号線(門司行橋線)を北へ→「松原町入口」交差点を右折→松原公民館の前を通過→川の手前の十字路で左折→松山城跡の案内板がある場所を右折→細い道を進むと遊歩道入口に到着

松山城跡の
ここがおすすめ!



松山城跡を守る会の皆さん 代表 角谷 禎俊さん↑

松山城の特徴

※H5.12.22町指定史跡

1988～1990(昭和63～平成2)年に苅田町教育委員会が行った調査により、往年の松山城は次のような特徴を持っていたことが分かりました。

- 山頂に大手門と主郭が、その東に2の郭・3の郭・虎口が、最東部に小城と呼ばれる郭がそれぞれ築かれていた。
- 周囲の斜面には横堀・縦堀・土塁などが配置されていた。
- 中世の山城としては珍しく、大手門や各郭に屋根瓦を葺いた建物が設けられていた。



山頂付近にある遺構



上空から(平成2年調査時のもの)

松山城跡最大の特徴は、かつて豊前国防衛の第一線であったというその歴史にあります。みなさんも、山頂から苅田の街並みを見下ろしながら、**在りし日の兵どもに思いを馳せてみませんか。**

高城山

南原ルート



尾倉ルート



内尾薬師

※S32.4.23県指定彫刻
3m近い巨大な薬師如来坐像です。
◆問合せ: 相円寺
TEL 093-436-2110



片島ルート



新津ルート



高城山のご案内

標高は416mと町内で一番高い山です。山頂では、**苅田市街地・白川地区・行橋市街地・北九州空港**などの眺望が楽しめ、**天気良ければ英彦山や由布岳**などの遠くの山々が見えることもあります。



新津ルート途上から



白川側から

ハイキング情報

- 自然歩道には、**南原ルート・尾倉ルート・新津ルート・片島ルート**の4つがあり、それぞれ起点や山頂までの距離が異なります。
- 途中急傾斜のところもありますので、足元には十分にお気をつけください。
- いずれのルートでも、四季折々の緑に包まれて自然の風を感じることや鳥のさえずりを聞くことができ、都市の喧騒から逃れることができます。

南原ルート登山口

登山口から山頂まで約0.85km(約30分)



登山口への行き方

～苅田駅方面から～
県道64号線を殿川ダム方面へ→殿川ダムを通過しさらに白川方面へ→しばらく進むと駐車場と登山口に到着

10台分あり 駐車場にあり



登山を始めると5分程で「千本桜」と呼ばれる桜並木があります。これは、1985(昭和60)年に苅田町合併30周年記念事業の一環として桜の木の植樹が行われたことによるものです。春になると桜が咲き誇ります。

尾倉ルート登山口

登山口から山頂まで約2.03km(約70分)



登山口への行き方

～苅田駅方面から～
県道254号線(須磨園南原曾根線)を行橋方面へ→福田ビル(右側)がある交差点を右折→道なりに進むと登山口に到着

なし なし

新津ルート登山口

登山口から山頂まで約2.39km(約80分)



登山口への行き方

～小波瀬西工大前駅方面から～
小波瀬西工大前駅南(行橋側)の踏切を横断→正面の道を直進→道なりに進み、突き当たり(清林寺前)を左折→しばらく進むと登山口に到着

なし なし

片島ルート登山口

登山口から山頂まで約3.25km(約100分)



登山口への行き方

～小波瀬西工大前駅方面から～
小波瀬西工大前駅南の踏切を横断してすぐ左折→県道254号線を行橋方面へ→道なりに進みJAライスセンター(右側)近くの交差点を右折→しばらく進む浄土院集落の手前を左折→田んぼ道の中を進むと登山口に到着

なし なし

高城山の
ここがおすすめ!

山頂に立てば、東に広がる工業地帯と西に広がる田園地帯を一度に眺めることができます。苅田町の2つの対照的な風景を同時に楽しめる唯一のスポットですので、みなさんも登ってみてください。

美夜湖「やまびこ」登山愛好会
代表 川崎 克人さん



青龍窟・広谷湿原



幣切り

とかくじ まつえ 等覚寺の松会

※H10.12.26 国指定重要無形民俗文化財
毎年4月第3日曜日に開催される
山伏の祭典

◆問合せ: 苅田町教育委員会
TEL:093-434-1982



松会味噌・松会漬けなどを販売しています。

等覚寺特産グループ加工場
(TEL 0930-22-8060)



青龍窟・広谷湿原と その周辺のご案内

北九州市・行橋市・香春町・みやこ町・苅田町にまたがる北九州国定公園の中心に、カルスト台地の平尾台が広がります。その平尾台の東端に、**青龍窟と広谷湿原**があります。

青龍窟

※S32.1.26 国指定天然記念物

平尾台で最大規模を誇る鍾乳洞窟です。平安時代以降、豊玉姫を祭神とする等覚寺の修験者の奥の院となりました。現在も祭壇が残り、荘厳な雰囲気漂っています。また、内部の支洞からはナウマン象などの化石が発掘されたこともあります。



青龍窟内部



青龍窟外観

広谷湿原

※H11.7.16 町指定天然記念物

カルスト台地という特殊環境下にある県内唯一の湿原です。モウセンゴケ・トキソウ・サギソウ・ノハナショウブなどの湿原特有の植物が自生しています。



広谷湿原



鬼の唐手岩



ノハナショウブ

ハイキング情報

- 入ることができるのは、**洞口ホール**内のみです。
- 近くに「**鬼の唐手岩**」や「**広谷湿原**」があります。

★注意★

内部は非常に危険なので、**洞口ホールより奥へは入らないでください。**
(平尾台自然観察センター TEL 093-453-3737への届け出なしに洞口ホールより奥へ入ることは禁止されています。)

ハイキング情報

- 青龍窟から西に600mの距離にあります。**徒歩で約15分**です。
- 広谷湿原よりさらに西に約2500m行くと、**平尾台自然観察センター**があります。

★注意★

貴重な自然を守るため、**湿原内への立入りと草花の採取は絶対におやめください。**双眼鏡をお持ちになって、遊歩道の上から草花の観察をお楽しみください。

青龍窟・広谷湿原への行き方

～苅田駅方面から～

県道64号線(京都峠)を白川方面へ→山口の集落から林道を進む→等覚寺集落を通過→道を挟んで左右に広場がある所を右折→ここから青龍窟までは車で8分または徒歩で30分→広谷湿原はここからさらに徒歩で15分

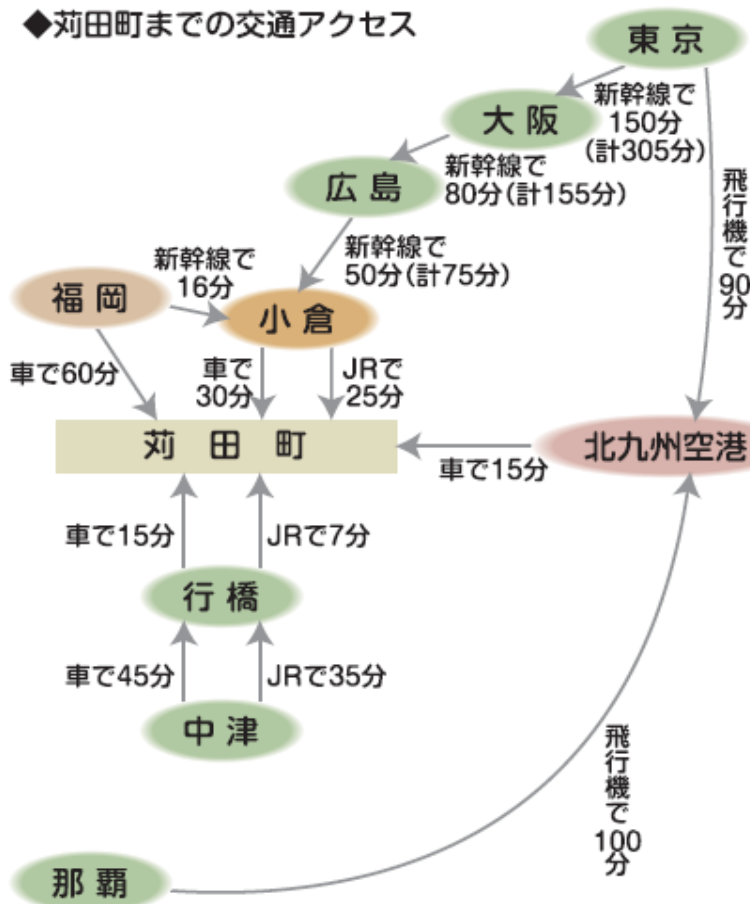
平尾台東部には、青龍窟・広谷湿原などの素晴らしい名所が点在し、それらは季節ごとに違った風景を見せてくれます。みなさんもぜひお出でになり、自然が織り成す神秘の世界に感動してください。

青龍窟・広谷湿原の
ここがおすすめ!

郷土の自然と文化を守る会
会長 森下 義孝さん



◆ 苅田町までの交通アクセス



◆ 公共交通機関

- JR苅田駅……………TEL 093-436-0741
- JR小波瀬西工大前駅…TEL 0930-22-1693
- 西鉄お客様センター…TEL 0570-00-1010
- 太陽交通バス事業部…TEL 0930-23-0701
- 北九州エアターミナル(株)…TEL 093-475-4195

◆ 道路情報

日本道路交通情報センター TEL0570-011-011

◆ レンタカー

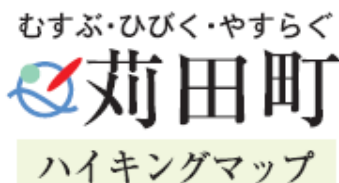
- ニッポンレンタカー
- 苅田駅前営業所……………TEL 093-434-3611
- 苅田レンタカー……………TEL 0930-23-4079
- 日産レンタカー
- 苅田駅前店……………TEL 093-434-9423

◆ タクシー

- 太陽交通……………TEL 093-434-2233
- かんだ安全タクシー…TEL 093-436-1035
- 山田タクシー苅田営業所 TEL 093-434-5932
- 北九州第一交通苅田営業所 TEL 093-435-5070

知っていますか？

北九州空港へ続く新北九州空港連絡橋は、長さが2,100mあり、無料で渡れる日本一長い橋となっています。海風を感じながら歩いてみませんか？(平成21年3月末現在)



発行/苅田町総務部総合政策課

〒800-0392 福岡県京都郡苅田町富久町1丁目19番地1
TEL093-434-1809 FAX093-436-3014



お願い

- ご自分の体調・体力に合ったハイキングをしてください。
- ゴミは家に持ち帰りましょう。山には捨てないでください。
- 山の草花を摘み取ったり踏み荒らししたりしないでください。
- 火気の取り扱いには十分注意してください。

(平成21年3月発行)